

「受け継がれる狂言の心」講演会・映画上映のご案内

日 時：令和5年7月29日(土) 開演14:00(開場13:30)－15:40

会 場：國學院大學渋谷キャンパス 学術メディアセンター 常磐松ホール

入 場：参加無料 定員150名(事前申込制 ※國學院大学生・社叢学会会員は申込不要)

プログラム

14:00 主催者挨拶

14:05 講演：狂言の魅力を知る

——映画「野村万作から、萬斎、裕基へ」をより楽しむために

狂言は室町時代に芸術的な基礎を固めた喜劇です。太郎冠者という家来、大名、僧侶などの人間たち、あるいは神や鬼など、じつに多種多様な多彩なキャラクターが登場します。彼らの言動を見ると、当時の習慣や思想が分かる一方で、現代に生きる私たちと共通する普遍性も有しています。この講座では、狂言の特徴を具体的にご紹介いたします。

講師：三浦 裕子氏



武蔵野大学文学部教授。同大学能楽資料センター長。東京藝術大学音楽学部楽理科卒、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。研究の主テーマは能・狂言の音楽および近現代の能・狂言史。著書に「能・狂言の音楽入門」(1998年、音楽之友社)、「初めての能・狂言」(1998年、小学館)、「面からたどる能楽百一番」(2004年、淡交社)、「面白いほどよくわかる能・狂言(学校で教えない教科書)」(2010年、日本文芸社)など。

14:40 伝統文化記録映画 第50作

「野村万作から、萬斎、裕基へ」上映

企画 / 公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団
製作 / 桜映画社 42分

ポーラ伝統文化振興財団が振興しつつける

「無形の文化財」とは。

人から人へ、心から心へ受け継がれる、
魂の結びつきのことです。

本映画では、「狂言」という歴史深い伝統文化を通じ、
親子三代にわたる芸の神髄をお見せいたします。



●お申込はメール又はお電話にて7月27日(木)まで受付

メール info@polaculture.or.jp

件名を「狂言の心」とし、お名前・参加人数を明記してください

電話 03-3494-7653 (平日 10:00~17:00)

公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

●交通アクセス

渋谷駅から徒歩約15分/バス利用で約10分

都営バス渋谷駅東口バスターミナル54番のりば
学03日赤医療センター行「国学院大学前」下車

共 催：公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 / 國學院大學環境教育研究プロジェクト / NPO法人社叢学会